

2014年11月26日

記者各位

アストモスエネルギー株式会社

東ティモール LP ガスの長期ターム契約の締結

～LP ガスのさらなる安定供給へ向けた調達先の多様化～

アストモスエネルギー株式会社(本社:東京都千代田区 社長:増田 宰、以下「当社」)は、豪州/東ティモールの共同石油開発海域の「バユ・ウンダン・ガス田」で生産されるLPガスを、2008年1月から購入を開始し、14年12月末までの契約を有しております。この度、本プロジェクトのオペレーター及び売主幹事会社の「ConocoPhillips 社」と、15年以降の新たな契約を合意、更改しましたので、お知らせ致します。

当社は、中東依存度の低減と調達ソースの多様化を目指し、豪州や米国とのターム契約や、アンゴラ、ナイジェリア、アルゼンチン等とのスポット契約の締結を通じ、中東域外のLPガスの調達に取り組んでおります。現中期経営計画においては、年間取扱数量を2015年までに1,200万トんに拡大する予定であり、今後もLPガスの調達ソースの分散化と安定供給に努めてまいります。

1.取引の概要

(1)数量

バユ・ウンダン・ガス田で生産されるLPガスの全量、年間約50万トン(プロパン、ブタン合計)

(2)契約期間

2015年1月～2016年12月(2年間)及び2017年1月～12月(1年間の売主オプション)

2. バユ・ウンダン・ガス田の概要

所在地	東ティモール南岸沖合 250km、豪州ダーウィン市沖合 500km
出資者	ConocoPhillips, ENI, SANTOS, INPEX, TOKYO TIMOR SEA RESOURCES
概要	当ガス田からは、LPガス、コンデンセート、天然ガスが生産される。LPガスとコンデンセートは2004年から、天然ガスは2006年から出荷が開始。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 工藤 電話:050-3816-0720

e-mail:keishi.kudo@astomos.com

URL:<http://www.astomos.com>